

あきのくに あさのけかちゅう まえだ
安芸国広島浅野家家中 前田家文書 目録

(『広島県立文書館 収蔵文書目録』第1集 所収)

広島県立文書館

平成26年(2014)3月

凡 例

- 1 本目録は、『広島県立文書館 収蔵文書目録』第1集(平成6年3月刊)に掲載された「安芸国広島浅野家家中 前田家文書」の目録である。
- 2 目録の各項目は以下のとおり。
 - 請求番号 本文書群の群番号(198816)と、この項目の記号を組み合わせたものが請求記号になる。
【例】 1 198816 / 1
 - 表 題 資料にある原表題をそのまま採った。
 - 年 代 資料に記された作成年月日を探り、推定は()書きとした。
 - 作 成 資料にある作成者名をそのまま採った。
 - 形 態 資料の形態を記した。
 - 数 量 資料の点数を記した。
- 3 利用の参考のため、本文書群の解説を冒頭に付した。

解 説

1 前田家文書の由来

前田家文書は、昭和62年10月20日付けで、広島市西区古江東町の前田正生氏から寄贈を受けた3点である。前田正生氏は、土井氏収集文書の旧蔵者である土井忠生氏の実弟に当たられる。前田正生氏によると、この文書は同氏の祖父に当たる前田友太郎氏の所蔵であったが、これらが前田家に伝わったものか、広島藩士であった親戚筋から譲られたものか、今となっては分からないとのことである。

前田友太郎氏は、明治2年(1869)末から3年にかけての「藩士職録 後編」(「芸藩志」第百四十～百四六巻)に「第二大隊卒族」として名前が見え、明治13年から15年にかけては佐伯郡古江・山田村戸長であったことが、土井氏収集文書に見える。

2 前田家文書の概要

〔1〕・〔2〕は広島藩浅野家家中の分限帳で、役職名や藩士の姓名を記した短冊状の紙片が台紙の上に貼り付けられ、折本に仕立てられている。「下」には「襟質帳 九ヶ月限無案内流質之事」と記された帳面の表紙部分が見え、台紙はこの帳面を再利用したものと考えられる。冒頭の家老が上田主水だけで、2名が脱落しているように、一部紙片が脱け落ちている部分があるとはいえ、保存状態は悪くはない。作成時期は不明であるが、その内容から天保13年(1842)ころと推定される。

役職・禄高が記載された広島藩の分限帳は多くない。浅野家が広島に入封した元和5年(1619)の「浅野長晟侍帳」以後は、「官禄帖」(以上はいずれも『広島県史』近世資料編Ⅱに収録)や『芸藩輯要』、「芸藩志」の巻133～146に収録されている幕末維新时期まで間があいてしまうのである。この2冊の前田家「分限帖」はその間を埋めるものとして貴重なものといえる。

次ページの表は、2冊の「分限帖」中の役職席次(欠員のものを除く)と、名前の載せられた人数を示したものである。脱落してしまった者を除く総人数は、青山家附や細工人などの切米取以下の者を含め、1,419名にのぼる。

〔3〕は、福山藩・中津藩・天領を含む芸備2か国の「郡村之名ヲシルタメニ」写されたもので、村名とその読み、村高(石以上)が記入されるとともに、蔵入・給知を区別(甲斐殿・越前殿・主水殿・小給知・入交り所)する記号が朱で入れられている。

(西村 晃)

表 広島藩の役人数(天保13年)

| | | | | | |
|----------|----|--------------------|----|-------------|------|
| 御家老 | 1 | 御歩行次席 | 3 | 御側医師 | 6 |
| 御年寄上座 | 1 | 御作事奉行 | 1 | 御側医師並 | 14 |
| 御年寄 | 6 | 郡廻り(宗旨改兼帯) | 7 | 御馬廻り | 242 |
| 御番頭 | 9 | 御目付 | 11 | 御代官 | 19 |
| 御旗奉行 | 5 | 御使番・御槍奉行 | 9 | 定江戸御馬廻り | 13 |
| 御用人上席 | 1 | 御側詰上席(御膳方頭取) | 1 | 大御小姓 | 48 |
| 御用人 | 10 | 御側詰(御膳番兼帯) | 10 | 御騎馬筒 | 26 |
| 近江守様御家老 | 1 | 御側詰次席 | 7 | 御騎馬弓 | 16 |
| 御用人並 | 1 | 尾道町御奉行 | 1 | 棒火矢方 | 7 |
| 大御小姓頭 | 5 | 御蔵奉行上席御住居附御広式御用達 | 5 | 御中小姓 | 223 |
| 御留守居頭取 | 1 | 御蔵奉行 | 3 | 御普請奉行受引 | 3 |
| 御騎馬弓筒頭 | 5 | 御銀奉行 | 2 | 御普請奉行受引小普請入 | 4 |
| 御中小姓頭 | 5 | 御武具奉行 | 2 | 儒医組大御小姓頭支配 | 38 |
| 大御目付 | 2 | 御武具奉行次席 | 3 | 大御小姓頭支配 | 3 |
| 大御目付格 | 2 | 御奥小姓筆頭 | 5 | 御合力組之次 | 1 |
| 御留守居 | 3 | 御小納戸 | 4 | 町御奉行支配御医師格 | 6 |
| 御先手者頭 | 41 | 平御小姓 | 4 | 御家老隠居 | 1 |
| 町御奉行 | 1 | 御納戸奉行上席 | 1 | 御番頭隠居 | 3 |
| 御船奉行 | 1 | 御納戸奉行 | 6 | 御番頭並隠居 | 1 |
| 御勘定奉行 | 7 | 御納戸奉行格御住居附御広式御用達添役 | 5 | 老女 | 1 |
| 御勘定奉行格 | 1 | 御広式詰 | 43 | 御合力米 | 29 |
| 御普請奉行 | 2 | 御広式詰並 | 2 | 生涯御扶持方被下部 | 4 |
| 宮島御奉行 | 1 | 御奥詰 | 49 | 細工人組 他 | 83 |
| 近江守様御用達役 | 3 | 御奥詰次席 | 1 | 青山御附 | 288 |
| 新組御者頭 | 7 | 御用達所御小姓組 | 7 | | |
| 御供頭 | 11 | 御祐筆 | 3 | | |
| 御歩行頭 | 5 | 組外御役人 | 36 | 総計 | 1419 |

| 番号 | 表 題 | 年 代 | 作 成 | 形 態 | 数 量 |
|----|--------|----------|-----|-----|-----|
| 1 | 分限帖 上 | (天保13) | | 折本 | 1冊 |
| 2 | 分限帖 下 | (天保13) | | 折本 | 1冊 |
| 3 | 芸備両国村附 | 宝曆4.5.吉写 | | 横半 | 1冊 |